

# 市長定例記者会見

平成23年8月31日（水）午前10時

- |   |                           |     |
|---|---------------------------|-----|
| 1 | 秋の観光誘客プロモーション「鹿児島に恋。」     | 1 P |
| 2 | 第25回記念長才まつりと敬老訪問          | 2 P |
| 3 | 甲突川リバーフェスティバル             | 3 P |
| 4 | 国際交流アドバイザーによる相談窓口         | 4 P |
| 5 | ワンストップ窓口                  | 5 P |
| 6 | 第73回全国都市問題会議              | 6 P |
| 7 | コミュニティサイクル～e c oちゃり～の社会実験 | 7 P |
| 8 | 防災対策について                  | 8 P |



ワンストップ窓口

人とまち 個性が輝く 元気都市・かごしま  
—人とみどりが輝くまち—

鹿児島市

# 1 秋の観光誘客プロモーション「鹿児島に恋。」

3月に全線開業した九州新幹線鹿児島ルートの開業効果を高めるため、秋の誘客に向け、9月に「鹿児島に恋。」と題して、関西・中国・北部九州地区において、集中的にテレビ・交通広告・映画館CMなどメディアミックスを活用したPRを行うとともに、それに合わせて、薩摩観光維新隊によるキャンペーンを実施することにより、効果的な本市観光プロモーションを行う。

1 期間 9月1日(木)～30日(金)

2 PRエリア 関西・中国・北部九州地区

## 3 内容

### (1) メディアミックス型のPR

- ① テレビ(関西圏・岡山県・広島県・福岡県で実施)
  - ・テレビCMの放映(期間:17日間。放映本数:367本)
  - ・テレビ番組内での30～60秒の観光PR
- ② 交通広告(大阪・神戸・岡山・広島・北九州・福岡の各市で実施)
  - ・JR等の駅でのポスター掲出(期間:14日間。掲出枚数:72枚)
  - ・電車内でのポスター掲出(期間:1カ月～7日間。掲出枚数:2,660枚)
- ③ 映画館CM(大阪・神戸・岡山・広島・北九州・福岡の各市で実施)
  - ・初めて映画館CMを放映(期間:21日間。放映本数:6,090本)
- ④ 地域情報誌・車内誌・新聞
  - ・大阪・兵庫・岡山・広島・福岡における地域情報誌への掲載(9月3日)
  - ・JR九州新幹線等における車内誌への掲載(9月号)
  - ・新聞(西日本・九州・四国)での親子記者かごしま体験取材ツアーの掲載(9月中旬)

### (2) 薩摩観光維新隊によるキャンペーン

本市では初めてとなる観光フォーラムを開催するなど、薩摩観光維新隊が、関西・中国・北部九州地区で集中的にキャンペーンを実施する。

#### ① 鹿児島市観光フォーラム

##### ・概要

福島 大輔氏(NPO法人桜島ミュージアム理事長)、東川 隆太郎氏(NPO法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会代表理事)による講演会や、吉俣 良氏(作曲家)によるコンサート

##### ・日程・場所

福岡(9月15日(木)18時30分～20時40分、場所:ぼんプラザホール)

広島(9月17日(土)14時～16時10分、場所:ゲバントホール)

大阪(9月18日(日)13時30分～15時40分、場所:大阪国際交流センター)

#### ② JR駅等でのキャンペーン

薩摩観光維新隊が、ポスター・のぼり等を掲出してキャンペーンを集中的に実施する。

##### ・日程・場所

福岡(9月15日(木)、場所:博多駅)

広島(9月17日(土)、場所:福屋八丁堀本店)

大阪(9月19日(月)、場所:新大阪駅)

問い合わせ:かごしまプロモーション推進室  
電話:099-216-1313

## 2 第25回記念長才まつりと敬老訪問

今年で25回の節目を迎える「長才まつり」を開催し、高齢者の生きがいをづくりと健康づくりを推進する。また、永年にわたり社会のために貢献してこられた高齢者に敬意と祝意を表するとともに、さらなる長寿を祈念して、市職員が民生委員とともに「敬老訪問」を実施する。

### 1 第25回記念長才まつり

#### (1) 期間

9月9日(金)～10月26日(水)

#### (2) 内容

開催日時	内容	会場
9月9日(金)13時～	第25回記念長才まつり記念式典 ①記念式典 ②映画「半次郎」上映 ③榎木孝明氏(俳優)と吉俣良氏 (作曲家)のトークショー	市民文化ホール 第2ホール
9月14日(水)・15日(木) 9時～	グラウンド・ゴルフ大会	かごしま健康の森公園
9月22日(木)～26日(月) 10時～	高齢者作品展	マルヤガーデンズ
9月24日(土)9時～	弓道大会	鹿児島アリーナ
10月13日(木)9時30分～	囲碁大会	勤労者交流センター
10月22日(土)9時～	ソフトテニス大会	東開庭球場
10月26日(水)9時～	ゲートボール大会	鹿児島ふれあいスポーツ ランド

### 2 敬老訪問

#### (1) 期間

9月1日(木)～9月12日(月)

#### (2) 訪問対象者

##### ① 市内の男女最高齢者

男性：濱 吉行さん(106歳) ※唐湊二丁目在住

女性：宮脇 フヂさん(110歳) ※特別養護老人ホーム とそ清風園入所

##### ② 満88歳を迎えた約2,100人

(大正11年10月1日～大正12年9月30日に生まれた方)

※いずれも祝状と敬老祝金を贈呈

#### (3) 記念品の贈呈

88歳以上の約11,000人に記念品を贈呈

#### (4) 市長の敬老訪問

9月16日(金)予定

問い合わせ：高齢者福祉課  
電話：099-216-1266

## 3 甲突川リバーフェスティバル

市民に川とふれあい、より親しみを持っていただくため、平成の名水百選に認定された甲突池を水源とする甲突川を活用した参加体験型のイベントを開催する。

1 日 時 9月17日(土) 13時～20時

2 場 所 かがしま環境未来館及び甲突川

### 3 主な内容

イベント名	内 容
甲突川の自然と遊ぼう!!ネイチャーゲーム体験講座	甲突川護岸等で大人から子供まで、遊びを通して楽しみながら自然を学べるネイチャーゲームの開催
竹細工教室	竹とんぼや竹笛の製作
竹とうろう・和紙とうろう教室	甲突川の源流地域である郡山の竹を使った竹とうろうや、願いや思いを書き入れた和紙とうろうの製作
甲突川の植物を使ったしおり作り	牛乳パックを台紙として用いて、甲突川に生えている植物を飾ったしおりの製作
水辺の夕暮れコンサート	甲突川護岸に設置した竹とうろうの灯りの中で、水辺の夕暮れコンサートの開催 【出演者】鹿児島市立少年合唱隊や永志保氏(島唄)
キャンドルナイト	環境未来館の敷地及び甲突川護岸(未来館前)に、2000本以上の竹とうろうによるキャンドルナイトの開催

問い合わせ：環境協働課  
電 話：099-806-6666

## 4 国際交流アドバイザーによる相談窓口

外国人住民の生活支援や市民の国際交流意識の高揚を図るため、市内に在住している外国人の暮らしの相談や、市民の国際交流活動や海外旅行へのアドバイスを行うための国際交流アドバイザーによる相談窓口を新たに設置する。

- 1 日 時 毎月第2・第3月曜日 9時～16時（祝日のときは第4月曜日）  
※開始日は9月12日
- 2 場 所 市民相談センター（東別館1階）
- 3 対 象 市内在住の外国人や市民
- 4 対応者 国際交流アドバイザー3人  
・ドニカン・ラムさん（オーストラリア・パース市出身）  
・さいれいせん 崔麗仙さん（中国・長沙市出身）  
・パクソナ 朴善花さん（韓国・利川市出身）
- 5 内 容 在住外国人の暮らしの相談や、市民の国際交流や海外旅行の事前準備のアドバイスなど（※相談内容に応じて市職員も同席）
- 6 対応言語 英語・中国語・韓国語



写真左からドニカン・ラムさん、崔麗仙さん、朴善花さん

問い合わせ：国際交流課  
電 話：099-216-1131

## 5 ワンストップ窓口

本庁市民課では、市民サービスの向上を図るため、出生、結婚、転居等に伴う新たに32項目の業務を一つの窓口で行うことができるワンストップ窓口を10月に開設する。

1 開始日 10月3日(月)

### 2 内容

(1) 証明発行窓口

戸籍、住民票、印鑑証明に加え、税証明の一部について、申請書受付から手数料収納及び証明書交付までを同じ窓口で行う。

(2) 届出受付窓口

戸籍届や住民異動届等に伴う「国民年金」、「国民健康保険」、「福祉関係」、「学校関係」、「税関係」などの届出について、一つの窓口で取り扱う。

### 3 主な取扱業務

課	主な業務
資産税課	戸籍や住所異動に伴い必要となる、所得額証明・課税額証明などの発行 海外転出時の固定資産税納税管理人の申告案内
国民年金課	国民年金被保険者の住所変更
国民健康保険課	国民健康保険の資格取得・喪失
介護保険課	介護保険被保険者証の住所変更
子育て支援 推進課	子育て支援パスポートの交付
こども福祉課	乳幼児医療費助成の受給資格申請、乳幼児医療受給者証の住所変更、 子ども手当の認定申請、住所変更、 児童扶養手当・特別児童扶養手当受給者の住所変更
障害者福祉課	身体障害者手帳・友愛パスの記載事項の修正
学務課	学齢児童生徒の就学手続き

### 4 オープニングセレモニー

(1) 日時 10月3日(月) 8時20分～8時30分

(2) 場所 本庁市民課(別館1階)

問い合わせ：市民課  
電話：099-216-1221



## 6 第73回全国都市問題会議

全国の市長や自治体関係者等が一堂に会し、都市の重要課題について討議する「全国都市問題会議」を本市で開催する。

- 1 期 日 10月6日(木)・10月7日(金)
- 2 場 所 鹿児島市民文化ホール
- 3 議 題 「都市の魅力と交流戦略 ～地域資源×公共交通＝地域活性化～」
- 4 参加者 全国の市長ほか自治体関係者等約1,700人(予定)
- 5 日 程
  - (1) 1日目
    - ① 開会式(9時30分)
    - ② 特別講演(9時50分)
      - ・講 師 大西 隆氏(東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻教授)
      - ・演 題 「3・11からの復興と安全なまちづくり」
    - ③ 基調講演(10時50分)
      - ・講 師 唐池 恒二氏(九州旅客鉄道株式会社代表取締役社長)
      - ・演 題 「九州新幹線とまちづくり」
    - ④ 主報告(13時10分)
      - ・報告者 森 博幸(鹿児島市長)
      - ・内 容 「新幹線の開業効果をまちの力に ～地域特性を生かした魅力づくりと情報発信～」
    - ⑤ 一般報告(14時40分、15時50分)
      - ・報告者 佐藤 真一氏(株式会社バリュー・クリエーション・サービス代表取締役)
      - ・内 容 「地域資源の観光資源化を成功に導く価値創造アプローチ！」
      - ・報告者 母袋 創一氏(長野県上田市市長)
      - ・内 容 「都市の魅力と交流戦略 ～具体例による上田市の魅力づくりと地域活性化～」
  - (2) 2日目
    - ① パネルディスカッション(9時30分)
      - ・コーディネーター 佐藤 喜子光氏(NPO法人地域力創造研究所理事長)
      - ・パネリスト 溝上 宏氏(株式会社ぐるなび取締役執行役員)、  
鳥丸 聡氏(シンクタンク・バードウィング代表)、  
松永 桂子氏(大阪市立大学大学院創造都市研究科准教授)、  
佐原 光一氏(愛知県豊橋市長)、伊東 香織氏(岡山県倉敷市長)
    - ② 閉会式(11時50分)
    - ③ 行政視察(13時)
- 6 主 催 鹿児島市、全国市長会、(財)東京市政調査会、(財)日本都市センター

問い合わせ：総務部総務課  
電 話：099-216-1125

## 7 エコ コミュニティサイクル～ecoチャリ～の社会実験

自転車の利用促進による温室効果ガス排出量の削減や、中心市街地の活性化・回遊性の向上、観光の魅力アップを図るため、コミュニティサイクルの社会実験を実施する。

- 1 日 時                    10月5日(水)～11月13日(日)9時～18時(40日間)  
※貸し出しは17時30分まで
- 2 実施エリア            中心市街地
- 3 サイクルポート       7ヶ所(JR鹿児島中央駅、維新ふるさと館、天文館・いづろ(いづろ交差点)、西郷銅像前、鹿児島市役所、桜島フェリーターミナル、JR鹿児島駅)
- 4 貸出対象               観光客・市民(※身分証明書の所有者で13才以上、140cm以上の人)
- 5 自転車台数            70台(1ポート 10台程度)  
※自転車タイプは軽快車(26インチ、3段切替、黄色)
- 6 登録方法               初回利用時に身分証明書の提示と申込書の記入後、会員カードの発行

7 貸出料金

		1日利用	定期利用
登 録 料 金		200円	1,000円
利用料金 (時間課金)	30分未満	無 料	
	30分以上120分未満	100円/30分	
	120分以上 以降1時間ごとに	1,000円/時	

8 愛 称

エコ  
ecoチャリ



社会実験のイメージ写真

**コミュニティサイクルとは**

- ・ 地区内に複数配置されたサイクルポート(自転車の貸出・返却場所)で観光客や市民が気軽に貸出・返却ができる自転車の共同利用システム
- ・ 1台の自転車を多くの人が共有するために、短時間の利用を基本としたサービス

問い合わせ：環境政策課

電 話：099-216-1296



## 8 防災対策について

東日本大震災を受けての当面の防災対策を報告する。

### 1 地域防災計画の見直し

津波災害について、新たに「津波災害対策編」を設けて、予防計画や応急計画を定める。

#### 【今後のスケジュール】

- ・ 9月上旬まで 防災関係機関（県・気象台・専門家など）の意見聴取
- ・ 10月上旬 防災会議  
県との協議を経て、最終決定・公表

### 2 市民への広報

#### (1) 地震津波防災啓発リーフレットの配布

津波防災の日である11月5日にあわせて、市域図を標高ごとに色分けし、避難所等を記載した啓発用リーフレットを全世帯に配布する。（※9月議会にて補正予算案を計上）

#### (2) 安心安全ガイドマップの配布

「防災」のほか「交通安全」、「防犯」、「事故防止」等の内容を記載した安心安全ガイドブックを年内に作成し、1月初旬に全世帯に配布する。

### 3 避難所施設台帳の充実

標高や施設設備などを明記して市内の避難所の施設台帳を充実し、住民避難の資料として活用を図るとともに、今後、長期に及ぶ避難生活を見据えた避難所の検討を行う際の基礎資料として活用する。

問い合わせ：安心安全課  
電 話：099-216-1213